

社会資本整備審議会 道路分科会 関東地方小委員会（平成22年度第1回）

議事概要

1. 日 時 平成22年12月 2日（木）17:30～19:30
2. 開 所 九段第3合同庁舎 11階 共用会議室4
3. 出席者

[委員長]

石田 東生 （筑波大学大学院システム情報工学研究科教授）

[委員]

久保田 尚 （埼玉大学大学院理工学研究科教授）
小濱 哲 （横浜商科大学貿易・観光学科教授）
二村 真理子 （東京女子大学現代教養学部国際社会学科准教授）
牧野 昌子 （特定非営利活動法人
ちば市民活動・市民事業サポートクラブ代表理事）
味水 佑毅 （高崎経済大学地域政策学部観光政策学科准教授）

[関東地方整備局]

道路部長 縄田 正
道路企画官 岩見 吉輝

4. 議 事

(1) 挨拶

・ 関東地方整備局 道路部長

(2) 審議

・ 事務局より説明された関東地方小委員会運営規則（案）は、了承する。

<委員からの主な意見等>

○資料-2（道路事業の仕組みと現状）について

- ・ 計画段階評価の試行として議論すべき内容ではないが、計画を進捗させる区間どのように決定しているかについて客観的な説明が必要。
- ・ 大規模なバイパスを要する防災事業のような計画段階評価の枠組みがはっきり決まっていない事業について今後取扱いの議論をする必要がある。

○資料-3（中部横断自動車道（長坂～八千穂）計画段階評価の試行）について

- ・ 高規格幹線道路ネットワークについてはネットワークとしての課題を整理すべき。
- ・ とりあげている課題が地域の実情と整合しているかどうか検証が必要。
- ・ 課題の解決策について道路整備以外の手法で解決できるものがある場合の検討方法を考えること。
- ・ 意見聴取については世帯のみを対象とするのではなく、企業や病院、観光客などさまざまな主体も意見聴取の対象とすべきではないか。

以上